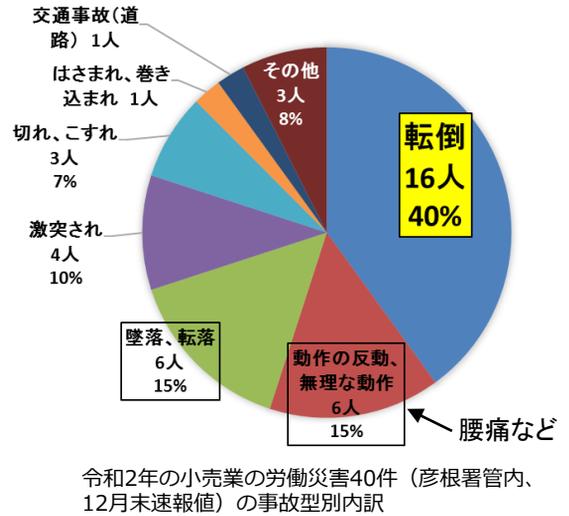
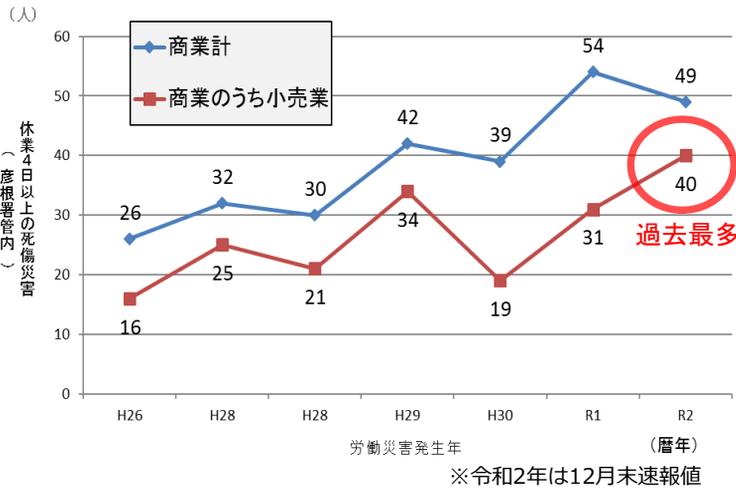


# 小売業での労働災害が増加しています

みなさんの職場は安全でしょうか？

- **小売業における労働災害が増加傾向**にあり、令和2年における労働災害は**過去最多**となっています（長浜署と統合した平成19年以降）
- 令和2年の小売業で発生した労働災害40人の内訳は、**転倒労働災害が最も多く、4割**を占めています
- **腰痛**などの動作の反動等による労働災害、**脚立から落下**するなどの墜落、転落災害なども多く発生しています



## 多発する転倒、腰痛などの労働災害防止に取り組みましょう！

### 転倒防止対策のポイント

- 水や油が残ったままの状態
- 床が滑りやすい素材でできている
- 床に凹凸や段差がある
- 放置されていた荷物や商品などにつまずく

改善

- 床面、通路は、くぼみや段差がなく滑りにくい構造とする
- 床の水たまりや油は放置せず、その都度除去する
- 履き物は、滑りにくく安定したものを着用する
- 通路、階段、出入口に物を放置しない
- 階段には、滑り止めや手すりを設ける
- つまづく危険性がある段差にトラテープで注意喚起
- 滑る危険性がある所にステッカーで注意喚起

## 腰痛対策のポイント



- 腰を大きく曲げたり、荷を体から離れた状態で持ち上げたりすると、腰に負担がかかる



- 荷を持ったまま腰をひねると、腰に負担がかかる

改善



- 重い商品は腰を落として、膝・足の力で持ち上げる
- 低い商品棚の整理の際には、膝をつく
- 荷の取り扱いについて教育を行い、4S活動を継続して実施



- 台車から商品を移す際には並行作業（腰をなるべくひねらない）
- 陳列棚と同じ高さの台車を準備し、荷物移動の負荷を低減
- 台車から商品棚に商品を移す際には安定した姿勢で行う

## 墜落・転落の対策のポイント



- 脚立の天板上に乗って作業をしていたとき、バランスを崩して落ちる

改善



- できるだけ脚立を使わず、踏み台を使用する
- 脚立を使う場合は、  
・天板上に乗らない  
・荷を持って昇降しない  
・「開き止め」で固定する

## 職場の状況をチェックしてみましょう！

チェック項目		☑
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は、作業に適したものを選び、定期的に点検していますか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促すステッカー（標識）をつけていますか	<input type="checkbox"/>
8	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>



職場の見える化（小売業）実践  
マニュアル



安全推進者を選任しましょう  
（安全推進者の配置等に係るガイドライン）